

島津賞・島津奨励賞推薦依頼学会長 各位

当財団事業（島津賞、島津奨励賞、研究開発助成）について

島津科学技術振興財団 専務理事 吉田佳一

平素は当財団の事業にご理解とご支援を賜り篤く御礼申し上げます。

さて当財団では創設時より、科学計測に係る領域で著しい研究成果をあげた功労者に島津賞を授与し、また、同研究領域での基礎的研究に対して研究開発助成を行ってきました。今年度より同研究領域での研究者の意欲をより一層高めるために、**島津奨励賞および新分野研究開発助成を新設**します。以下に各事業の内容をご説明させていただきますが、各学会様には従来の島津賞に合わせて島津奨励賞のご推薦と研究開発助成募集の学会内でのご周知も宜しくお願い申し上げます。

なお、ここで、各事業に深く関わる「科学計測に係る領域」についてご説明を加えさせていただきます。

科学計測に係る領域とは

最近になって、科学計測に係る領域では高度情報処理の計測データへの適用が進み、計測性能・診断性能の飛躍的向上が図られていることから、これを含めて以下の様に領域を示す。

「科学計測に係る領域には、①電磁波や電子などのプローブによる計測対象の励起、②計測対象内で起きる現象に起因する信号を計測するためのセンサ・機器・方法、③計測データから情報を抽出する高度情報処理手法、④情報の抽出と処理による計測対象とその機能の理解と解明、および、計測対象の制御が含まれる。科学計測は、物理系、化学系、生命科学系、医学系のみならず、電子・情報系や機械・制御分野でも広く応用されている。」

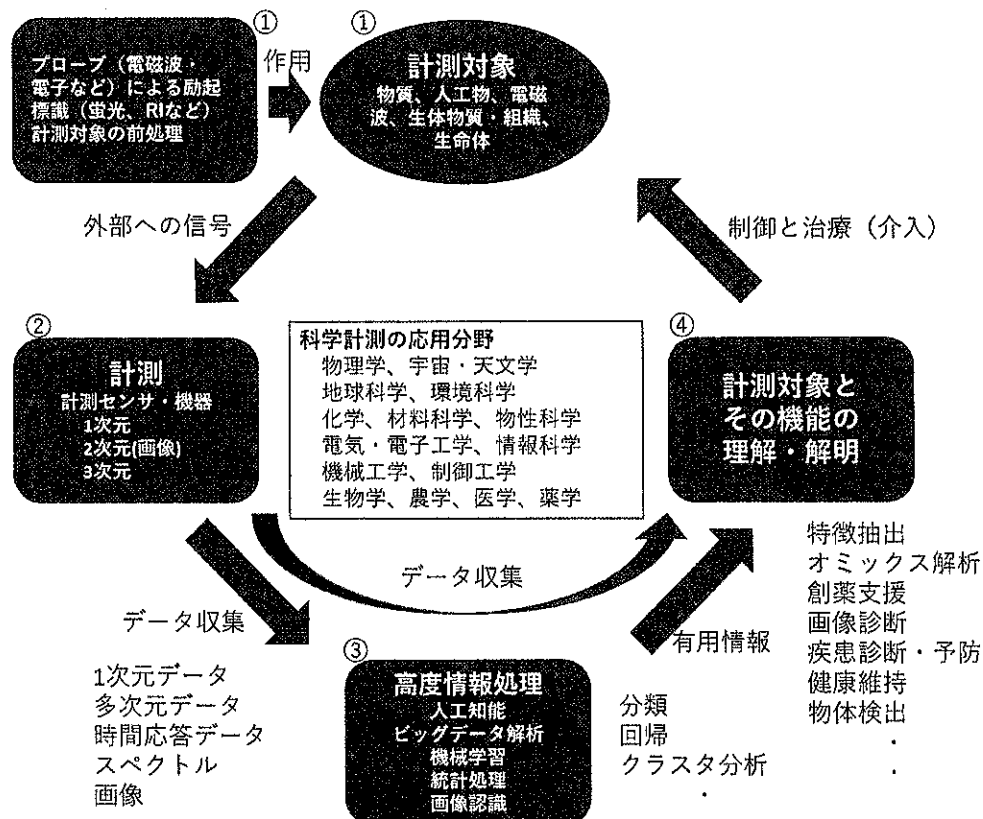


図 科学計測に係る領域

## 2018 年度の事業

### 1) 功労者表彰

#### ① 島津賞

趣 旨：科学技術、主として科学計測に係る領域で、基礎的研究および応用・実用化研究において、著しい成果をあげた国内の研究機関に所属する功労者を表彰する。

募集期間：2018 年 4 月 1 日～2018 年 7 月 31 日（消印有効）

表彰内容：被表彰者 1 名に賞状、賞牌、副賞 500 万円

選考方法：島津賞・島津奨励賞推薦依頼学会から推薦のあった候補者の中から選考委員会が選考し、理事会の審議を経て決定する。

島津賞推薦要領：同封の推薦要領をご覧ください（当財団ホームページにも掲載しております）。

#### ② 島津奨励賞(2018 年度新設)

趣 旨：科学技術、主として科学計測に係る領域で、基礎的研究および応用・実用化研究において独創的成果をあげ、かつその研究の発展が期待される国内の研究機関に所属する 45 歳以下の研究者を表彰する。

募集期間：2018 年 4 月 1 日～2018 年 7 月 31 日（消印有効）

表彰内容：被表彰者 3 名以下、賞状、賞牌、副賞 100 万円

選考方法：島津賞・島津奨励賞推薦依頼学会、当財団理事・評議員・選考委員および過去 20 年間（1998 年度～2017 年度）の島津賞受賞者から推薦のあった候補者の中から選考委員会が選考し、理事会の審議を経て決定する。ただし、選考委員は推薦した候補者の選考には参加しない。

島津奨励賞募集要領：同封の推薦要領をご覧ください（当財団ホームページにも掲載しております）。

### 2) 研究開発助成

趣 旨：科学技術、主として科学計測に係る領域で、基礎的研究を対象とし、国内の研究機関に所属する 45 才以下の研究者に助成する（国籍は問わない）。

募集期間：2018 年 4 月 1 日～2018 年 7 月 31 日（消印有効）

#### ① 科学計測に係る一般分野

助成内容：20 名、総額 2,000 万円

#### ② 科学計測に係る新分野(2018 年度新設)

毎年度科学計測に係る新分野を対象として助成する。

助成内容：3 名以下、総額 300 万円以下

2018 年度の新分野名	内容
高度情報処理を用いた科学計測の高度化研究分野  キーワード：計測技術、機械学習、人工知能、情報科学、信号処理、ビッグデータ解析、ロボット、制御など	科学計測データから有用な情報を抽出するためにビッグデータ解析、人工知能、統計処理などの高度情報処理技術を適用あるいは開発し、これによる計測性能・診断性能の飛躍的向上を通じて具体的研究課題の解明を行う。

選考方法：応募者の中から選考委員会が選考し、理事会の審議を経て決定する。

研究開発助成募集要領：同封の募集要領をご覧ください（当財団ホームページにも掲載しております）。

以上